

ここだけの話？「ものすごく利率の高い貯金」

校長 濱田 晴明

感謝

夏休み中に、子どもたちに大きな怪我や事故がなかったことに対し、子どもたちをはじめ、保護者、地域の皆様、そして、教職員に対し、**感謝**しているところです。

この夏は、オリンピックで盛り上がり、「勇気と感動」を与えてくれた選手に**感謝・感謝・感謝**でした。この勢いで日本経済も良くなればと祈っているところですが・・・。

ところで、どんな不況でも、利率が非常に高い貯金があるというのです。「そんなうまい話はないだろう。」と思うかもしれませんが、これが実は本当にあるのです。

その貯金とは、「**ありがとう・感謝貯金**」というのだそうです。人に何かをされたら、「**ありがとうございます。感謝します。**」と言うものです。これを繰り返すと、徳が貯まり、その後、良いことがたくさん起き、さらには奇跡も起きるとのこと。

実は、私はこの実践者・体験者であり、私にも良いことが起きています。河崎小に赴任できたこともそうです。この貯金は、景気に左右されませんし、手数料もかかりません。誰にでもできます。私のような飽きっぽい人間でも気軽にできています。

○元気なあいさつをしてくれる子どもに向かって「**ありがとう。**」

○いつもがんばっている教職員に、ねぎらいの「**感謝します。**」

○電話に出たら、「**お電話ありがとうございます。**」

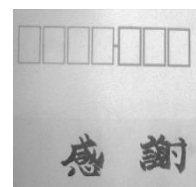
○子どもたちに渡す手紙の封筒には、「**感謝**」の文字。

○今回の校舎大改修工事の関係業者への「**感謝**」のハガキ。

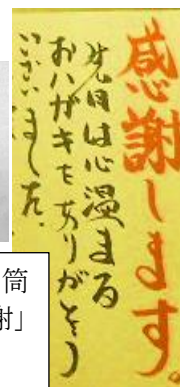
○80歳を超える父に、帰宅後、毎日必ず、「**帰りました。**

(孫を見てくれてなど、) **ありがとうございました。**」

○(恥ずかしい話ですが、)息子たちへ、「お父さんの子どもに生まれてきてくれて本当に**ありがとう。**」など。



ハガキや封筒に、必ず「感謝」の文字。



言葉に出して言うのが一番ですが、心の中で言うことでも貯まっていきます。

何に「**ありがとう・感謝**」をするのかというと、上記のように「何かされたら、**ありがとう**」はもちろんのことですが、「当たり前なこと（ご飯が食べられることなど）にも**ありがとう**」ができます。さらに、「過去に何か嫌なことがあっても、そのことで今があると考え、昔のその嫌な出来事に対して、**ありがとう**」ができます。

実は、「**ありがとう・感謝貯金**」にもっとすごい利率の高い貯金があるのです。それは、人から「**ありがとうございます・感謝します。**」と言われる言動をすることです。これはなかなか難しいですが、継続してやると、素晴らしいことが信じられないくらい連続して起きるそうです。(一日4回言われると効果抜群だそうです。)

今後、「**ありがとう・感謝貯金**」が子どもたちへはもちろんのこと、この地域全体に広がり、皆様に良き出来事が雪崩のごとく起きることを願っているところです。

※つたない文書を最後まで読んでいただき、ありがとうございました。感謝します。